

7月例会案内

2021.5.27

社会科研究会・八王子歴史教育者協議会

7月例会案内

- 1、日時、2021年 7月3日土曜日 午後2時から4時30分
- 2、場所 台町市民センター
- 3、内容、明智光秀の古文書を読んでみよう。
- 4、説明する人、石原哲哉（生涯学習インストラクター・古文書）

- ①坂本城は、天守閣があり、安土城より早かった・・・
- ②、五十日、百日之内には近國之儀可相堅候間其以後十五朗・与一朗殿など引渡申候も存間敷、・・・



島津家久が坂本の町に来た時に、光秀が小舟で家久を案内して回った。その時、坂本城に天守閣が有るのを見て驚いた。・・・

光秀は、信長を討った後、藤孝^{（藤孝）}にて手紙を出したが応援は来なかった。50日100日間京都穩やかにした後は、十五朗・与一朗殿などに引き継ぎたい・・・。

2020年、大河ドラマで「麒麟が来る」が放映されました。明智光秀が主人公で、従来の光秀公とは、若干違う光秀像がありました。「・・・万民を幸せにしたい。麒麟が来る世を作りたい・・・。」が光秀の信条でした。

最近の研究で、光秀が信長を討った後、藤孝に手紙を出したが、藤孝は動かなかった。秀吉が、藤孝に対して、先手を打って血判書をしていたことが紹介されていました。

全部のことを解説する時間がないかもしれませんが、可能な限り、ゆっくり読んでいきましょう。

※筆記用具の持参
願います。